

た の

ね

楽

し

い

音

!

時間割に「音楽」が入ってから、先週で始めの週が終わりました。授業とは違う学び方に、学校で音楽を学習する意味を見つけた人はいませんか？友達と関わったり、友達の発表や意見から学び合ったりすることは、授業だからできます。そして、友達の声量や声質・楽器の音色や音量を聴きながら『合わせること』を意識できるのもみんなで学習するからです。1日も早く、それらが実現できる日を楽しみにしています。

立川市立大山小学校  
音楽科通信 第6号  
令和2年5月4日  
音楽科 大野 智子



今日は、みなさんが1週間取り組んだ内容について、解答とヒントをお伝えします。

ただし1つ約束をしてください。それは【自分の答えや考えは消さないこと】です。間違っていることが気になる人は、**赤で正しい答えを書きます**。発見や気づきがあれば、**青で書きます**。

理由は、音楽には正解がないことがたくさんあるからです。階名(音の名前)や音楽記号の読み方や意味、作者・作曲者の名前等には、当たり前ですが『答え』があります。しかし、調べたこと・考えたこと・感じたことは【見方】を変えると、いろいろな『答え』が出てくるからです。例えば「ピアノについて調べ学習をしましょう。」と言われた時、ピアノの構造(どのように造られているのか)について調べる人、ピアノの種類について調べる人、ピアノの歴史について調べる人、ピアノで演奏される曲について調べる人など、いろいろな考え方があるからです。約束を守って(自分の答えや考えは消さない。赤や青で書き込む。)次の解答とヒントを参考に、1週間の振り返りをしましょう。

**尚、全学年『教科書に書き込む課題』は、授業再開後、教科書を回収して確認します。**



1年生：P.9「チェッチェッコリ」の体の動き、P.10「ひらいた ひらいた」の遊び方については、授業が始まったら、みんなで確認します。調べたこと、お家の人に聞いて分かったことなどを、自分の言葉で伝えられるようにしておいてください。難しい課題を出してしまい、申し訳ありませんでした。

2年生：P.9「ロンドンばし」の遊び方については、授業が始まったら、みんなで確認します。調べたこと、お家の人に聞いて分かったことなどを、自分の言葉で伝えられるようにしておいてください。



3年生：P.8「ドレミで歌おう」の階名（答え）・・・2段目は歌詞が答えになっています。

1段目：ドレミファソラソ・ドレミファソラソ・（1回目の繰り返しです。）

P.10「春の小川」に出てくる生き物の調べ学習（ヒント）→出てくる生き物は「すみれ・れんげ・えび・めだか・小ぶな」ですね。教科書には、写真が載っています。どんな色なのか、どんな大きさなのか、どんな種類があるのか、春以外にも小川に出てくるのか、調べてみましたか？理科の学習にもなりますね。

6年生：P.14,15「星空は いつも」の階名（答え）

P.14 1段目 → ・ | ラードー | シー・ | ソーレー | ドー

2段目 → ・ | ラードー | シーレー | ドードシ | ラー

P.15 1段目 → ・ | ・シドレー | ・ラシドー | ・ソラシレド | シーラソ

2段目 → ・ | ドー#ドー | レードシレシ | ドードシ | ラー |

P.12「おぼろ月夜」の強弱記号の読み方と意味（答え）

1段目：p（ピアノ・弱く）

2段目：<（クレシェンド・だんだん強く）、  
>（デクレシェンド・だんだん弱く）

3段目：mf（メゾフォルテ・少し強く）

繰り返し出てくる記号については、省略しました。



※ 4年生・5年生は、来週から時間割に組み込まれるそうです。

どんな曲と出合えるのか、どんな課題なのか、楽しみにしててください。

※ 尚、今後「階名（音の名前）を記入する」課題が出た時、階名を書き込まなくても、楽器演奏等ができる人は、記入をしないようにしてください。



どうでしたか。1つずつ、確認できましたか？一人ではできず、答えを書き写してしまった人はいますか？分からないことをそのままにしておくよりは、答えをじっくり見て、写した方がいいとは思いますが、よく考えても分からなかった人は、それも1つの学びになります。しかし、面倒くさいからと先延ばしにしてしまった人はどうでしょうか？もしも、そんな気持ちでいた場合、来週からは気持ちを切り替えて「できること」を目標に取り組んでくださいね。

歌ったり、楽器を演奏したりすることは、一人では上手に練習できないこともあると思います。調べ学習では、思うように「答え」が見付からず、悩んだりイライラしたり、不安に思ったり心配になったりしている人もいます。

一人一人に寄り添って一緒に考えることは、残念ながら今はできません。しかし、音楽科通信「楽しい音」で、みなさんの頑張りを応援していきます。この時間割で取り組んだことを、ぜひ音楽室で発揮できるように、こつこつ学んでくださいね。

